

## 設置計画の概要

事 項	記 入 欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部の学科の設置
フリガナ設置者	コクリツダイガクホウジン ヤマガチダイガク 国立大学法人 山口大学
フリガナ大学の名称	ヤマガチダイガク 山口大学 (Yamaguchi University)
新設学部等において養成する人材像	<p>【人文学部 人文学科】</p> <p>①養成する人材像</p> <p>(1) 哲学, 歴史学, 社会学, 日本・中国言語文学, 欧米言語文学の5コースすべての入門的内容を身につけ, さらに, その中から複数の専門分野についてその基礎的内容を身につけている。</p> <p>(2) 文系基礎学の思考方法の汎用的基本と, 複数の言語による情報交換や表現手段の基礎を修得しており, 未経験の問題に対しても, 主体的かつ協同的に解法を構想する拠り所となる技能と判断力を有している。</p> <p>②教育研究上の目的及び学生に習得させる能力</p> <p>[哲学コース]</p> <p>真善美について, 先人の営為に学び, 感性と論理的な思考力を活かして, 現代における課題をみずから発見し, 探究し, 表現することができる。</p> <p>[歴史学コース]</p> <p>歴史事象に関する広い知識を修得するとともに広い視野を獲得し, 歴史的な資料の特質を, その批判的な読解・分析を通じて理解し, 歴史的事実を確定して歴史の再構成を行う方法を学び, それができる能力を有している。</p> <p>[社会学コース]</p> <p>社会学の目的や性格と現代社会や地域社会の特質を理解したうえで, 独自の研究課題を発見し, データの的確な収集・分析に基づいて, 研究成果として表現できる。</p> <p>[日本・中国言語文学コース]</p> <p>日本・中国の言語と文学表現の特質や歴史を理解し, 言語・文学の諸相に表れた人間社会の多様性と普遍性について考察する力を有している。日本語や中国語の高いリテラシー能力を身につけている。</p> <p>[欧米言語文学コース]</p> <p>欧米地域さらには世界各地の言語と文学の諸相に表れた人間社会の多様性と普遍性について考察する力を有している。英語やヨーロッパ言語の高いリテラシー能力, および世界の個別言語のリテラシー能力を身につけている。</p> <p>③卒業後の進路</p> <p>教員, 公務員, 各種企業(サービス業, 製造業, 金融・保険業, 卸売・小売業, 教育・学習支援業, 情報通信業, 飲食宿泊業, 医療福祉, 印刷, 化学工業, 運輸等), 進学(大学院修士課程)</p>
既設学部等において養成する人材像	<p>【人文学部 人文社会学科】</p> <p>①養成する人材像</p> <p>(1) 「人間とは何か」を問い, 人生の根拠を考察する能力を身につけている。</p> <p>(2) 人間の精神活動の所産である文化の本質を理解することにより, 豊かな人間性を身につけている。</p> <p>(3) 自らの課題を発見・探究・表現する能力を身につけている。</p> <p>②教育研究上の目的及び学生に習得させる能力</p> <p>(1) 「人間とは何か」を探究し, それを的確に表現できる能力を養う。</p> <p>(2) 史料の読解・分析を通して歴史観を育み, それを的確に表現できる能力を養う。</p> <p>(3) 現代社会・地域社会の諸問題を探究し, その解決に貢献できる能力を養う。</p> <p>③卒業後の進路</p> <p>教員, 公務員, 各種企業(サービス業, 製造業, 金融・保険業, 卸売・小売業, 教育・学習支援業, 情報通信業, 飲食宿泊業, 医療福祉, 印刷, 化学工業, 運輸等), 進学(大学院修士課程)</p>
新設学部等において取得可能な資格	<p>【人文学部 人文学科】 いずれも資格取得が卒業の必須要件ではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校一種免許状(社会, 国語, 外国語(英語)),</li> <li>・高等学校一種免許状(地理歴史, 公民, 国語, 外国語(英語))</li> </ul> <p>① 国家資格, ② 資格取得可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 教職関連科目の履修が必要</li> </ul> <p>・学芸員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 博物館法施行規則に定める科目の履修が必要</li> </ul> <p>・司書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 図書館法施行規則に定める科目の履修が必要</li> </ul> <p>・社会調査士</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般社団法人社会調査協会認定資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 社会調査協会が定めた科目の履修が必要</li> </ul>

既設学部等において 取得可能な資格	<p>【人文学部 人文社会学科】 いずれも資格取得が卒業の必須要件ではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校一種免許状(社会), 高等学校一種免許状(地理歴史, 公民) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・学芸員 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 博物館法施行規則に定める科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・司書 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 図書館法施行規則に定める科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・社会調査士 (社会学コースのみ) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般社団法人社会調査協会認定資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 社会調査協会が定めた科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul> <p>【人文学部 言語文化学科】 いずれも資格取得が卒業の必須要件ではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校一種免許状(国語, 外国語(英語)), 高等学校一種免許状(国語, 外国語(英語), 外国語(中国語)) <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 教職関連科目の履修が必要</li> </ul> </li> <li>・司書 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国家資格, ② 資格取得可能</li> <li>③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか, 図書館法施行規則に定める科目の履修が必要</li> </ul> </li> </ul>
----------------------	--

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
	人文学部 [Faculty of Humanities]	人文学科 [Department of Humanities]	4	185	—	740	学士(文学)	文学関係	平成28年4月	人文学部人文社会学科	23	12
									人文学部言語文化学科	19	11	
									新規採用	3	2	
									計	45	25	

既設学部等の概要	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授
	人文学部	人文社会学科 [Department of Philosophy, History and Social Science]	4	95	—	380	学士(文学)	文学関係	平成5年4月	人文学部人文学科	23	12
言語文化学科 [Department of Language and Literature]		4	90	—	360	学士(文学)	文学関係	平成5年4月	人文学部人文学科	19	11	
									退職	1	1	
									計	20	12	

<p>【備考欄】</p> <p>・入学定員の変更 (改組前) 人文学部 人文社会学科 入学定員 95名 言語文化学科 入学定員 90名</p> <p>(改組後) 人文学部 人文学科 入学定員 185名</p>
--



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 人文コア科目群 リテラシー科目群	中国語中級Ⅰ	2前		2				○		3					兼2	
	中国語中級Ⅱ	2前		2				○		3					兼2	
	中国語中級Ⅲ	2後		2				○		3					兼2	
	英会話Ⅰ	2前		2				○							兼1	
	英会話Ⅱ	2後		2				○							兼1	
	英作文	2前		2				○		1						
	時事英語	2前		2				○		1						
	英米事情	2前		2				○		1						
	日本語1A	1前		2					○							兼4
	日本語1B	1後		2					○							兼3
	日本語2A	1前		2					○							兼2
	日本語2B	1後		2					○							兼2
	日本語3A	1前		2					○							兼5
	日本語3B	1後		2					○							兼4
	日本語4A	1前		2					○							兼4
	日本語4B	1後		2					○							兼4
	日本語5A	1前		2					○							兼2
	日本語5B	1後		2					○							兼2
	必読名著	1後	2						○		25	17	3			
	現代文献講読	2前		2					○		3	4				
	英語専門文献読解	2前		2					○		9	2	1			
	くずし字(変体仮名)	2前		2					○		1	1				
	くずし字(基礎)	2前		2					○			1	1			
	くずし字(展開)	2後		2					○			1	1			
	古文	2前		2					○		1	1				
	中国漢文(基礎)	2前		2					○		2	1				
	中国漢文(展開)	2後		2					○		1	1				
	変体漢文(基礎)	2前		2					○		1	1				
	変体漢文(展開)	2後		2					○		1	1				
	ラテン語	2前		2					○			2	1			
	ギリシア語	2前		2					○		1					
	量的調査データ解析法入門	2前		2					○		1					※実習
	量的調査データ解析法基礎	2前		2					○			1				※実習
	質的調査データ解析法	2前		2					○			1				※実習
	図学	2前		2					○			1				※実習
	音声学	2前		2					○		2	1				兼1 ※実習
論理	2前		2					○		3	1				※実習	
論理(言語処理)	2前		2					○			1				※実習	
論理プログラミング	2前		2					○			1				※実習	
情報処理(言語情報)	2前		2					○			1				※実習	
情報処理(思考支援)	2前		2					○			1				※実習	
図書館概論	1前		2				○				1				司書資格関係科目	
感性と表現(伝承文化の解説)	2前		2					○		2						
感性と表現(現代文化の解説)	2前		2					○		2	1					
課題の発見と検証	2前		2					○			1					
野外調査	2前		2					○		2	2	1				
言語と人間	2前		2					○		4	3					
哲学と人間	2前		2					○		3	1					
宗教と人間	2前		2					○		1						
インターンシップ	3前		1又は2					○		25	17	3				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 人文コア科目 分野入門	哲学概論	1後		2		○			4	1					オムニバス
	西洋哲学概論（哲学）	2前		2		○			1						
	西洋哲学概論（倫理学）	1後		2		○				1					
	東洋思想史概論（中国）	1後		2		○			1						
	東洋思想史概論（日本古代中世）	2前		2		○			1						
	東洋思想史概論（日本近世）	1後		2		○				1					
	美学・美術史概論（美学）	1後		2		○				1					
	美学・美術史概論（美術史）	2前		2		○			1						
	宗教学概論	1後		2		○			1						
	日本史概説（古代・中世）	1後		2		○			1	1					
	日本史概説（近世・近現代）	2前		2		○				1	1	1			
	日本史入門（古代）	1後		2		○			1						
	日本史入門（中世）	2前		2		○				1					
	日本史入門（近世）	1後		2		○					1				
	日本史入門（近現代）	2前		2		○				1					
	東洋史概説	2前		2		○				1					兼1
	東洋史入門（古代・中世）	1後		2		○					1				兼1
	東洋史入門（近世・近代）	1後		2		○					1				
	西洋史概説	2前		2		○			1			1			
	西洋史入門（ヨーロッパ）	1後		2		○						1			
	西洋史入門（アメリカ）	1後		2		○			1						
	考古学概説	2前		2		○			1	1					
	考古学入門（先史）	2前		2		○				1					
	考古学入門（比較）	1後		2		○			1						
	現代社会学概論（基礎理論）	1後		2		○			1						
	現代社会学概論（社会調査）	2前		2		○				1					
	社会心理学概論	1後		2		○			1						
	民俗学・文化人類学概論	1後		2		○			1						
	日本語学概説（古代語）	1後		2		○					1				
	日本語学概説（現代語）	2前		2		○			1						
	日本語史	2後		2		○						1			
	日本文学史（中古）	1後		2		○			1						
	日本文学史（近世）	2前		2		○				1					
	日本文学史（近代）	2後		2		○			1						
	中国語学概説（文法）	1後		2		○			1						
	中国語学概説（音声）	2前		2		○									兼1
	中国文学史	1後		2		○			1						
	英語学概説（文法と意味）	1後		2		○			1						
	英語学概説（形態と音声）	2前		2		○			1						
	英語史	1後		2		○			1						
	英米文学史（イギリス）	1後		2		○			1						
	英米文学史（アメリカ）	2前		2		○			1						
	欧州語比較・対照言語学概説（独語系）	1後		2		○			1						
	欧州語比較・対照言語学概説（仏語系）	2前		2		○			1						
	欧州文学史	1後		2		○			1	1					
	比較文学	2前		2		○			1	1					
言語学概論（音韻・形態・統語）	1後		2		○				1						
言語学概論（意味・類型・歴史）	2前		2		○				1						
言語類型論	1後		2		○				1						
小計（113目）		—	4	231~232	0		—	25	17	3	0	0			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 コース別専門科目	特殊講義	西洋哲学特殊講義 (哲学)	3後	2		○			1						
		西洋哲学特殊講義 (倫理学)	3前	2		○				1					
		東洋思想史特殊講義 (中国)	3前	2		○			1						
		東洋思想史特殊講義 (日本古代中世)	3後	2		○			1						
		東洋思想史特殊講義 (日本近世)	3前	2		○				1					
		美学・美術史特殊講義 (美学)	3前	2		○				1					
		美学・美術史特殊講義 (美術史)	3後	2		○			1						
		宗教学特殊講義	3後	2		○			1						
	講読	西洋哲学講読 (哲学)	3前	2			○		1						
		西洋哲学講読 (倫理学)	2後	2			○			1					
		東洋思想史講読 (中国経学)	3前	2			○		1						
		東洋思想史講読 (中国諸子学)	2後	2			○		1						
		東洋思想史講読 (日本古代中世)	3前	2			○		1						
		東洋思想史講読 (日本近世)	2後	2			○			1					
		美学・美術史講読 (美学)	2後	2			○			1					
		美学・美術史講読 (美術史)	3前	2			○		1						
	演習	宗教学講読 (現代日本)	2後	2			○		1						
		宗教学講読 (世界の宗教)	3前	2			○		1						
		西洋哲学演習 (哲学)	3後	2			○		1						
		西洋哲学演習 (倫理学)	3前	2			○			1					
		東洋思想史演習 (中国)	3後	2			○		1						
		東洋思想史演習 (日本古代中世)	2	2			○		1						
		東洋思想史演習 (日本近世)	3前	2			○			1					
		美学・美術史演習 (美学)	3前	2			○			1					
		美学・美術史演習 (美術史)	3後	2			○		1						
		宗教学演習	3前	2			○		1						
		宗教学実習	3後	2			○		1						
		西洋哲学卒論基礎演習 (哲学)	4前	2			○		1						
		西洋哲学卒論発展演習 (哲学)	4後	2			○		1						
		西洋哲学卒論基礎演習 (倫理学)	4前	2			○			1					
		西洋哲学卒論発展演習 (倫理学)	4後	2			○			1					
		東洋思想史卒論基礎演習 (中国)	4前	2			○		1						
		東洋思想史卒論発展演習 (中国)	4後	2			○		1						
		東洋思想史卒論基礎演習 (日本古代中世)	4前	2			○		1						
		東洋思想史卒論発展演習 (日本古代中世)	4後	2			○		1						
		東洋思想史卒論基礎演習 (日本近世)	4前	2			○			1					
	東洋思想史卒論発展演習 (日本近世)	4後	2			○			1						
	美学・美術史卒論基礎演習 (美学)	4前	2			○			1						
	美学・美術史卒論発展演習 (美学)	4後	2			○			1						
	美学・美術史卒論基礎演習 (美術史)	4前	2			○		1							
	美学・美術史卒論発展演習 (美術史)	4後	2			○		1							
	宗教学卒論基礎演習	4前	2			○		1							
	宗教学卒論発展演習	4後	2			○		1							
	卒業論文	西洋哲学卒業論文	4通	8			○		1	1					いずれかの分野で8単位必修
		東洋思想史卒業論文	4通	8			○		2	1					
		美学・美術史卒業論文	4通	8			○		1	1					
宗教学卒業論文		4通	8			○		1	1						
歴史学コース 特殊講義	日本史特殊講義 (古代)	3前	2			○		1						兼1	
	日本史特殊講義 (中世)	3後	2			○			1						
	日本史特殊講義 (近世)	3前	2			○				1					
	日本史特殊講義 (近現代)	3後	2			○			1						
	東洋史特殊講義 (古代・中世)	3前	2			○			1						
	東洋史特殊講義 (近世・近代)	3後	2			○			1						
	西洋史特殊講義 (ヨーロッパ)	3前	2			○				1					
	西洋史特殊講義 (アメリカ)	3後	2			○		1							
	考古学特殊講義 (比較)	3前	2			○		1							
	考古学特殊講義 (先史)	3後	2			○			1						

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目	講 読	日本史史料基礎講読 (古代)	2後	2			○		1							
		日本史史料発展講読 (古代)	3前	2			○		1							
		日本史史料基礎講読 (中世)	2後	2			○			1						
		日本史史料発展講読 (中世)	3前	2			○			1						
		日本史史料基礎講読 (近世)	2後	2			○					1				
		日本史史料発展講読 (近世)	3前	2			○					1				
		日本史史料基礎講読 (近現代)	2後	2			○				1					
		日本史史料発展講読 (近現代)	3前	2			○				1					
		東洋史史料基礎講読 (古代・中世)	2後	2			○									兼1
		東洋史史料発展講読 (古代・中世)	3前	2			○									兼1
		東洋史史料基礎講読 (近世・近代)	2後	2			○				1					
		東洋史史料発展講読 (近世・近代)	3前	2			○				1					
		西洋史史料基礎講読 (ヨーロッパ)	2後	2			○						1			
		西洋史史料発展講読 (ヨーロッパ)	3前	2			○						1			
		西洋史史料基礎講読 (アメリカ)	2後	2			○			1						
		西洋史史料発展講読 (アメリカ)	3前	2			○			1						
	実 習	日本史実習	3前		2				○	1	2	1				
		東洋史実習	3前		2				○		1					兼1
		考古学実習 (遺物調査)	3前		4				○		1					
		考古学実習 (遺跡調査)	2後		4				○	1						
	演 習	日本史基礎演習 (古代)	3前		2			○		1						
		日本史発展演習 (古代)	3後		2			○		1						
		日本史基礎演習 (中世)	3前		2			○			1					
		日本史発展演習 (中世)	3後		2			○			1					
		日本史基礎演習 (近世)	3前		2			○				1				
		日本史発展演習 (近世)	3後		2			○				1				
		日本史基礎演習 (近現代)	3前		2			○			1					
		日本史発展演習 (近現代)	3後		2			○			1					
		東洋史基礎演習 (古代・中世)	3前		2			○								兼1
		東洋史発展演習 (古代・中世)	3後		2			○								兼1
		東洋史基礎演習 (近世・近代)	3前		2			○			1					
		東洋史発展演習 (近世・近代)	3後		2			○			1					
		西洋史基礎演習 (ヨーロッパ)	3前		2			○					1			
		西洋史発展演習 (ヨーロッパ)	3後		2			○					1			
		西洋史基礎演習 (アメリカ)	3前		2			○		1						
		西洋史発展演習 (アメリカ)	3後		2			○		1						
		考古学基礎演習 (先史)	3前		2			○			1					
		考古学発展演習 (先史)	3後		2			○			1					
		考古学基礎演習 (比較)	3前		2			○		1						
		考古学発展演習 (比較)	3後		2			○		1						
		日本史卒論基礎演習 (古代)	4前		2			○		1						
		日本史卒論発展演習 (古代)	4後		2			○		1						
		日本史卒論基礎演習 (中世)	4前		2			○			1					
		日本史卒論発展演習 (中世)	4後		2			○			1					
		日本史卒論基礎演習 (近世)	4前		2			○				1				
		日本史卒論発展演習 (近世)	4後		2			○				1				
日本史卒論基礎演習 (近現代)		4前		2			○			1						
日本史卒論発展演習 (近現代)		4後		2			○			1						
東洋史卒論基礎演習 (古代・中世)		4前		2			○								兼1	
東洋史卒論発展演習 (古代・中世)		4後		2			○								兼1	
東洋史卒論基礎演習 (近世・近代)		4前		2			○			1						
東洋史卒論発展演習 (近世・近代)		4後		2			○			1						
西洋史卒論基礎演習 (ヨーロッパ)	4前		2			○					1					
西洋史卒論発展演習 (ヨーロッパ)	4後		2			○					1					
西洋史卒論基礎演習 (アメリカ)	4前		2			○		1								
西洋史卒論発展演習 (アメリカ)	4後		2			○		1								

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目	歴史学 コース 演習	考古学卒論基礎演習(比較)	4前	2			○		1						
		考古学卒論発展演習(比較)	4後	2			○		1						
		考古学卒論基礎演習(先史)	4前	2			○			1					
		考古学卒論発展演習(先史)	4後	2			○			1					
	卒業論文	日本史卒業論文	4通	8			○		1	2	1				兼1
		東洋史卒業論文	4通	8			○			1		1			いずれかの分野 で8単位必修
		西洋史卒業論文	4通	8			○		1						
		考古学卒業論文	4通	8			○		1	1					
	特殊講義	現代社会学特殊講義(地域福祉)	3前	2			○			1					
		現代社会学特殊講義(コミュニティと災害)	3後	2			○		1						
		社会心理学特殊講義(社会問題)	3前	2			○			1					
		社会心理学特殊講義(コミュニケーション)	3後	2			○		1						
		民俗学・文化人類学特殊講義(現代民俗)	3前	2			○		1						
		民俗学・文化人類学特殊講義(生活文化)	3後	2			○		1						
	講読	現代社会学講読	3前	2				○		1	1				
		社会心理学講読	3後	2				○		1	1				
		民俗学・文化人類学講読	3後	2				○		2					
	実習	現代社会学調査実習(企画と実施)	3前	2					○	1	1				
		現代社会学調査実習(分析と報告)	3後	2					○	1	1				
		社会心理学調査実習(企画と実施)	3前	2					○	1	1				
		社会心理学調査実習(分析と報告)	3後	2					○	1	1				
		民俗学・文化人類学調査実習(企画と実施)	3前	2					○	2					
		民俗学・文化人類学調査実習(分析と報告)	3後	2					○	2					
	社会学 コース 演習	現代社会学基礎演習(コミュニティ論)	3前	2				○		1					
		現代社会学発展演習(コミュニティ論)	3後	2				○		1					
		現代社会学基礎演習(地域福祉論)	3前	2				○			1				
		現代社会学発展演習(地域福祉論)	3後	2				○			1				
		社会心理学基礎演習(コミュニケーション論)	3前	2				○		1					
		社会心理学発展演習(コミュニケーション論)	3後	2				○		1					
		社会心理学基礎演習(社会問題論)	3前	2				○			1				
		社会心理学発展演習(社会問題論)	3後	2				○			1				
		民俗学・文化人類学基礎演習(現代民俗論)	3前	2				○		1					
		民俗学・文化人類学発展演習(現代民俗論)	3後	2				○		1					
		民俗学・文化人類学基礎演習(生活文化論)	3前	2				○		1					
		民俗学・文化人類学発展演習(生活文化論)	3後	2				○		1					
		現代社会学卒論基礎演習(コミュニティ論)	4前	2				○		1					
		現代社会学卒論発展演習(コミュニティ論)	4後	2				○		1					
		現代社会学卒論基礎演習(地域福祉論)	4前	2				○			1				
		現代社会学卒論発展演習(地域福祉論)	4後	2				○			1				
		社会心理学卒論基礎演習(コミュニケーション論)	4前	2				○		1					
		社会心理学卒論発展演習(コミュニケーション論)	4後	2				○		1					
		社会心理学卒論基礎演習(社会問題論)	4前	2				○			1				
		社会心理学卒論発展演習(社会問題論)	4後	2				○			1				
	民俗学・文化人類学卒論基礎演習(現代民俗論)	4前	2				○		1						
	民俗学・文化人類学卒論発展演習(現代民俗論)	4後	2				○		1						
	民俗学・文化人類学卒論基礎演習(生活文化論)	4前	2				○		1						
	民俗学・文化人類学卒論発展演習(生活文化論)	4後	2				○		1						
卒業論文	現代社会学卒業論文	4通	8				○		1	1				いずれかの 分野で8単 位必修	
	社会心理学卒業論文	4通	8				○		1	1					
	民俗学・文化人類学卒業論文	4通	8				○		2	1					



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 コース別専門科目 日本・中国言語文学コース 中国語学コース 卒業論文 欧米言語文学コース	日本語学特殊講義 (古代語)	3前		2		○					1				兼1
	日本語学特殊講義 (現代語)	2後		2		○			1						
	日本文学特殊講義 (中古)	3前		2		○			1						
	日本文学特殊講義 (近世)	3前		2		○				1					
	日本文学特殊講義 (近代)	3前		2		○				1					
	日本文学特殊講義 (近現代)	2後		2		○			1						
	中国語学特殊講義 (中国の諸言語)	2後		2		○									
	中国語学特殊講義 (音韻・文字)	3前		2		○			1						
	中国文学特殊講義	3前		2		○			1						
	日本語学基礎講読 (古代語)	3前		2			○				1				兼1
	日本語学発展講読 (古代語)	3後		2			○				1				
	日本語学基礎講読 (現代語)	2後		2			○			1					
	日本語学発展講読 (現代語)	3前		2			○			1					
	日本文学基礎講読 (中古)	3前		2			○			1					
	日本文学発展講読 (中古)	3後		2			○								
	日本文学基礎講読 (近世)	3前		2			○				1				
	日本文学発展講読 (近世)	3後		2			○				1				
	日本文学基礎講読 (近代)	3前		2			○				1				
	日本文学発展講読 (近代)	3後		2			○				1				
	日本文学基礎講読 (近現代)	2後		2			○			1					
	日本文学発展講読 (近現代)	3前		2			○			1					
	中国語学講読 (文法)	2後		2			○			1					
	中国語学講読 (音声)	3前		2			○								
	中国文学講読	3前		2			○			1					
	日本語学演習 (古代語)	3後		2			○					1			兼1
	日本語学演習 (現代語)	3前		2			○			1					
	日本文学演習 (中古)	3後		2			○			1					
	日本文学演習 (近世)	3後		2			○				1				
	日本文学演習 (近代)	3後		2			○				1				
	日本文学演習 (近現代)	3前		2			○			1					
	中国語学演習	3後		2			○			1					
	中国文学演習	3後		2			○			1					
	日本語学卒論基礎演習	4前		2			○			1		1			
	日本語学卒論発展演習	4後		2			○			1		1			
	日本文学卒論基礎演習	4前		2			○			2	2				
	日本文学卒論発展演習	4後		2			○			2	2				
	中国語学卒論基礎演習	4前		2			○			1					
	中国語学卒論発展演習	4後		2			○			1					
	中国文学卒論基礎演習	4前		2			○			1					
	中国文学卒論発展演習	4後		2			○			1					
	卒業論文	4通		8			○			1		1			いずれかの分野で8単位必修
	日本文学卒業論文	4通		8			○			2	2				
	中国語学卒業論文	4通		8			○			1					
	中国文学卒業論文	4通		8			○			1					
	英語学特殊講義 (統語論)	3前		2			○			1					
	英語学特殊講義 (形態・音韻論)	3後		2			○			1					
英語学特殊講義 (意味論)	3前		2			○			1						
英文学特殊講義 (英語圏)	3前		2			○			1						
英文学特殊講義 (イギリス)	3後		2			○			1						
英文学特殊講義 (アメリカ)	3前		2			○			1						
欧州語比較・対照言語学特殊講義 (独語系)	2後		2			○				1					
欧州語比較・対照言語学特殊講義 (仏語系)	3前		2			○			1						
欧州文学・比較文学特殊講義 (独語系)	3前		2			○			1						
欧州文学・比較文学特殊講義 (仏語系)	2後		2			○				1					
言語学特殊講義 (言語学)	3前		2			○				1					
言語学特殊講義 (言語情報学)	3後		2			○				1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 欧米言語文学コース コース別専門科目	英語学講読（統語論）	2後		2			○		1							
	英語学講読（形態・音韻論）	3前		2			○		1							
	英語学講読（意味論）	3後		2			○		1							
	英文学講読（英語圏）	2後		2			○		1							
	英文学講読（イギリス）	3前		2			○		1							
	英文学講読（アメリカ）	3後		2			○		1							
	欧州文学・比較文学講読（独語系）	2後		2			○		1							
	欧州文学・比較文学講読（仏語系）	3前		2			○			1						
	英語学演習（統語論）	3前		2				○		1						
	英語学演習（形態・音韻論）	3後		2				○		1						
	英語学演習（意味論）	3前		2				○		1						
	英文学演習（英語圏）	3前		2				○		1						
	英文学演習（イギリス）	2後		2				○		1						
	英文学演習（アメリカ）	3前		2				○		1						
	欧州語比較・対照言語学演習（独英語）	3前		2				○			1					
	欧州語比較・対照言語学演習（ゲルマン諸語）	3後		2				○			1					
	欧州語比較・対照言語学演習（仏英語）	3前		2				○		1						
	欧州語比較・対照言語学演習（ロマンス諸語）	3後		2				○		1						
	欧州文学・比較文学演習（独語系）	3前		2				○		1						
	欧州文学・比較文学演習（仏語系）	3後		2				○			1					
	言語学演習（フィールド言語学）	3前		2				○			1					
	言語学演習（言語類型論）	3後		2				○			1					
	言語学演習（言語情報学）	3前		2				○			1					
	言語学演習（言語理論）	3後		2				○			1					
	英語学卒論基礎演習	4前		2				○		3						
	英語学卒論発展演習	4後		2				○		3						
	英文学卒論基礎演習	4前		2				○		3						
	英文学卒論発展演習	4後		2				○		3						
	欧州語比較・対照言語学卒論基礎演習	4前		2				○		1	1					
	欧州語比較・対照言語学卒論発展演習	4後		2				○		1	1					
	欧州文学・比較文学卒論基礎演習	4前		2				○		1	1					
	欧州文学・比較文学卒論発展演習	4後		2				○		1	1					
	言語学卒論基礎演習	4前		2				○			2					
	言語学卒論発展演習	4後		2				○			2					
	卒業論文	英語学卒業論文	4通		8			○		3						
		英文学卒業論文	4通		8			○		3						
		欧州語比較・対照言語学卒業論文	4通		8			○		1	1					いずれかの分野で8単位必修
		欧州文学・比較文学卒業論文	4通		8			○		1	1					
		言語学卒業論文	4通		8			○			2					
	小計（258科目）		—	0	640	0	—	—	—	25	17	3	0	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	司書資格関係科目	生涯学習概論		2		○									兼1
		図書館概論	1前	2		○			1						リテラシー科目
		図書館制度・経営論	2前・後		2	○			1						
		図書館情報技術論	2前・後		2	○									兼1
		図書館サービス概論	1前・後		2	○									兼1
		情報サービス論	2前・後		2	○									兼1
		児童サービス論	2前・後		2	○									兼1
		情報サービス演習(1)	3前・後		2		○								兼1
		情報サービス演習(2)	3前・後		2		○								兼1
		図書館情報資源概論	1前・後	2		○			1						
		情報資源組織論	2前・後		2	○			1						
		情報資源組織演習	3前・後		4		○		1						
		図書館基礎特論	2前・後		2	○			1						
		図書館情報資源特論	2前・後		2	○			1						
		図書・図書館史	2前・後		2	○			1						
		図書館総合演習	4前・後		2		○		1						
		図書館実習	4前・後		2			○	1						
		学芸員資格関係科目	生涯学習概論	2前・後		2		○							
	博物館概論		2前・後		2		○		1						
	博物館経営論		2前・後		2		○								兼1
	博物館資料論		2前・後		2		○								兼1
	博物館資料保存論		2前・後		2		○								兼1
	博物館展示論		2前・後		2		○								兼1
	博物館教育論		2前・後		2		○								兼1
	博物館情報・メディア論		2前・後		2		○								兼1
	博物館実習		3後・4前・後		3			○	4	3	1				
	教職関係科目	法学概論	2前・後		2		○								兼1
		現代法(国際法を含む。)	2前・後		2		○								兼1
		人文地理学	2前・後		2		○								兼1
		自然地理学	2前・後		2		○								兼1
		地誌	2前・後		2		○								兼1
		書道Ⅰ	2前		2		○								兼1 ※演習
		書道Ⅱ	2後		2		○								兼1 ※演習
		教職概論A	1前・後			2	○								兼1
		教育原論A	1前・後			2	○								兼1
		教育心理学A	2前・後			2	○								兼1
		教育法規A	2前・後			2	○								兼1
		教育方法学(教育課程、情報機器及び教材を含む。)	2前・後			2	○								兼1
		国語科教育法Ⅰ	2前・後			2	○								兼1
		国語科教育法Ⅱ	2前・後			2	○								兼1
		国語科教育法Ⅲ	3前・後			2	○								兼1
		社会科指導法総論	2前・後			2	○								兼1
		中等地理歴史教育論Ⅰ	2前・後			2	○								兼1
		中等公民教育論Ⅰ	3前・後			2	○								兼1
		英語科教育概論	2前・後			2	○								兼1
実践英語科教育法		3前・後			2	○								兼1	
英語科教育法Ⅰ		3前・後			2	○								兼1	
英語科教育法Ⅱ		3前・後			2	○								兼1	
英語科教育法Ⅲ		4前・後			2	○								兼1	
道德教育A		3前・後			2	○								兼1	
特別活動A		2前・後			2	○								兼1	
生徒指導概論A		2前・後			2	○								兼1	
教育相談・進路指導A		3前・後			2	○								兼1	
教職実践演習	4前・後			2		○								オムニバス	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	事前・事後指導	3・4前後			1			○							兼1
	教育実習（中学校）	3前・後			4			○							兼1
	教育実習（高等学校）	4前・後			2			○							兼1
	小計（57科目）	—	0	26	92	—			4	4	1	0	0		
合計（464科目）		—	31	915~916	95	—			25	17	3	0	0		
学位又は称号		学士（文学）		学位又は学科の分野				文学関係							

## 設置の趣旨・必要性

### I 設置の趣旨・必要性

#### 1. 教育改革に至る経緯・背景

山口大学人文学部は、昭和 53 年、高等教育の普及に対応して、人文諸科学の専門的知識を学び、かつ幅広い教養を身につけた「人間性豊かな有為の人材」を養成するという時代的・社会的要請に応えるべく、文理学部を発展的に改組するかたちで理学部とともに設置された。

情報化・グローバル化が著しく進むなかで、大学教育に対する期待や価値観は、近年ますます多様化し、学士課程教育に求められる内容は、単なる特定の専門知識・技能の修得から、より広範にわたる人文的教養に支えられた社会人基礎力に変容してきている。これを受けて本学部では、教育課程、教育組織及び教員組織の現状と課題の総合的な検証を進め、その結果、現今の社会的要請に十分に定めるためには、現行の 2 学科を人文学科 1 学科に改組し、教育課程を大幅に刷新することが不可欠であるとの結論に至った。

上記の社会的要請に応えるとともに、2 学科制の問題点を解消するため、現行の人文社会学科、言語文化学科を 1 学科に改組することにより、「人間とは何か」を探究し、史料の読解・分析を通じた歴史観を培い、現代社会・地域社会の諸問題を探究する能力を涵養する機能（人文社会学科）と、「ことば」の本質を理解し、言語・文学・文化に対する考察力を深化させ、国際社会や異文化を理解する能力を涵養する機能（言語文化学科）を統合する。分野を再編統合した新コース制による履修設計と、複数分野の横断的、一体的学修体制を構築し、従来の 2 学科制では為し得なかった人材養成を行う。

新体制において、各コースを構成する専門分野は以下のとおりである。

- ・哲学コース： 西洋哲学，東洋思想史，美学・美術史，宗教学
- ・歴史学コース： 日本史，東洋史，西洋史，考古学
- ・社会学コース： 現代社会学，社会心理学，民俗学・文化人類学
- ・日本・中国言語文学コース： 日本語学，日本文学，中国語学，中国文学
- ・欧米言語文学コース： 英語学，英米文学，ヨーロッパ語学・比較言語学，ヨーロッパ文学・比較文学，言語学

#### 2. 養成する人材像

改組後の人文学部においては、現在と未来をよりよく生きるための叡智を発見・創造する役割を担うとともに、それらを現実社会で実践することを可能とする人間力と社会人基礎力を有する人材を養成することを目的とする。具体的には、以下のような能力や態度を身につけた人材を育てるための学士課程教育を展開する。

- ・社会や日常性，さらには自分自身を冷静に見つめ，相対的・批判的・複眼的に観察す

る能力

- ・常識や通説を鵜呑みにせず，真理に到達したいと願う知的探究心
- ・自ら課題を発見し，自分の力で解決しようとする知的能動性
- ・疑問に対して思考停止することなく粘り強く考え続ける知的体力
- ・異なるものを排除するのではなく，包摂する知的許容心
- ・テキストや社会事象といった対象を正確に分析・理解する能力
- ・対象を俯瞰的，多角的に観察・認識する能力
- ・自らの主張を自分の言葉で的確に表現・発信するコミュニケーション能力
- ・物事を深く考察する基礎となる幅広い教養，すなわち社会人基礎力となるリテラシー能力

これらの能力や態度を身につけた人材こそ，地域社会や国際社会に活躍の場を見出し，様々な領域において信頼するに足る中核的な存在となって，次代を担うことができると考える。

現代社会をたくましく生き抜き，山積する諸課題の解決に貢献できる人材を養成するため，学科の枠を取り外して人文学科 1 学科に改組し，5 コースから成る新たな教育体制を構築する。

これにより，学生は入学後の 2 年間の学修を踏まえて，卒業後のキャリアパスを描きながら，高年次に本人の主体性により専門性を深め，学部のディプロマ・ポリシーに掲げた以下の能力を涵養することが可能になる。

#### 【人文学部ディプロマ・ポリシー】

**1.人文教養教育 DP**：哲学，歴史学，社会学，日本・中国言語文学，欧米言語文学の 5 コースすべての入門的内容を身につけ，さらに，その中から複数の専門分野についてその基礎的内容を身につけている。

**2.人文リテラシー教育 DP**：文系基礎学の思考方法の汎用的基本と，複数の言語による情報交換や表現手段の基礎を修得しており，未経験の問題に対しても，主体的かつ協同的に解法を構想する拠り所となる技能と判断力を有している。

**3.人文専門教育 DP**：3 年次より人文学部 5 コースの 1 つに所属し，所属コースの目標に到達している。

哲学コース：真善美について，先人の営為に学び，感性と論理的な思考力を活かして，現代における課題をみずから発見し，探求し，表現することができる。

歴史学コース：歴史事象に関する広い知識を修得するとともに広い視野を獲得し，歴史的な資料の特質を，その批判的な読解・分析を通じて理解し，歴史的事実を確定して歴史の再構成を行う方法を学び，それができる能力を有している。

社会学コース：社会学の目的や性格と現代社会や地域社会の特質を理解したうえで，

独自の研究課題を発見し、データの的確な収集・分析に基づいて、研究成果として表現できる。

日本・中国言語文学コース：日本・中国の言語と文学表現の特質や歴史を理解し、言語・文学の諸相に表れた人間社会の多様性と普遍性について考察する力を有している。日本語や中国語の高いリテラシー能力を身につけている。

欧米言語文学コース：欧米地域さらには世界各地の言語と文学の諸相に表れた人間社会の多様性と普遍性について考察する力を有している。英語やヨーロッパ言語の高いリテラシー能力、および世界の個別言語のリテラシー能力を身につけている。

## II 教育課程編成の考え方・特色

### 1.教育課程編成の考え方

大学進学率が 50%を超える現代社会において、グローバル化や科学技術の進展に対応する知の基盤を与え、人文的教養に支えられた社会人基礎力を涵養するためには、従来のカリキュラムでは十全の役割を果たせない。したがって、人文科学の知識や思考法を幅広く涵養するべく、新たな教育内容が求められている。このような現状認識に立って、本学部では教育の質的転換を図るため、以下の教育課程を編成する。

教育課程の区分、編成は、「共通教育科目 (30 単位)」及び「専門科目 (94 単位)」とし、専門科目を、「人文コア科目 (38 単位)」,「コース別専門科目 (56 単位)」に二分する。

社会人基礎力を涵養するため「人文コア科目」を設定する。さらに専門分野で開設する「コース別専門科目」によって専門性を身につけ、加えて隣接諸分野の科目を履修し、幅広い人文的教養の修得を可能にする。専門科目を二分する趣旨は、養成する人材像を明確化した、特色ある教育課程を構築するためである。

#### [人文コア科目]

本学部低年次学生向けの「人文コア科目 (38 単位)」は、「入門講義 (2 単位)」,「リテラシー科目群 (18 単位)」及び「分野入門 (18 単位)」で構成する。

- ・「入門講義」は、1 年次生を対象とし、「哲学」,「歴史学」,「社会学」,「文学」,「言語学」の各 1 単位を必修として、人文科学全般にわたる基礎的な知識を身につける。なお、「哲学」,「歴史学」,「社会学」は共通教育科目として実施する。
- ・「リテラシー科目群」は、1 年次から 2 年間にわたって履修する。ここに言う「リテラシー」とは、人文科学諸学に共通して必要となる外国語能力, 史資料解析能力, 論理的な能力, アクティブラーニングといった汎用的スキルやツールを修得するものである。
- ・「分野入門」は、1 年次後期から 2 年次にかけて、3 コース以上の複数分野にわたる講義科目の履修によって学際的な知識を修得する。

### [コース別専門科目]

3年次以降の高年次では、各専門分野において「特殊講義」、「講読」、「実習」、「演習」、「卒業論文」等の「コース別専門科目(56単位)」を履修する。課題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理するというプロセスを経て、「卒業論文」作成という目標を達成し、本学部特有の専門性を十全に修得する。

3年次の各コース所属前における各専門分野の導入的な役割を果たすものとして、2年次後期において「コース別専門科目」の中から上限12単位を専門科目の先取りとして履修可能とする。高年次においては、隣接諸分野の科目を履修しながら、自らが学ぶ分野の構築、充実に努めるよう指導する。

## 2.教育課程編成の特色

### 1)社会人基礎力養成のための「リテラシー科目群」設定

本学部の教育においては、各コースにおける専門分野の知識だけではなく、人文諸科学全般にわたる専門分野の学修を通じて身につけるリテラシー能力も社会人基礎力を涵養している。しかしながら、現行の教育課程では、こうした能力を養成するカリキュラムがコース毎に独立した形で展開されており、すべての学生が共通して学修できる体制がとられていない。そこで、改組後の教育課程編成の特色として、カリキュラム上に「リテラシー科目群」を開設し、全学生に受講可能とする。

「リテラシー科目群」は、1年次から2年間にわたって履修する。本学部の求める「リテラシー」とは、外国語を運用する能力にとどまらず、文献を精確に読解する能力や、諸事象を解析する能力をも意味する。外国語運用能力を基盤としつつ、文献・事象を正しく「読み解く」能力の涵養を目指して授業科目を体系化し、以下に掲げる4つの「系」を「リテラシー科目群」として構成する。

- |                            |      |       |   |
|----------------------------|------|-------|---|
| 1 外国語系：ドイツ語，フランス語，中国語 等    | 選択必修 | } 1年次 | ↓ |
| 2 講読系： 必読名著                | 必修   |       |   |
| くずし字，古文，漢文，西洋古典語 等         |      | } 2年次 |   |
| 3 実習系： 調査，データ解析法，論理，情報処理 等 |      |       |   |
| 4 PBL系： 感性と表現，野外調査 等       |      |       |   |

「外国語系」では、1年次にドイツ語・フランス語・中国語の3ヶ国語のなかからいずれかひとつの言語の初級8単位を選択必修とする。英語以外の外国語を必修化することによって、人文科学の学問的素養を養うとともに、グローバル化に対応した外国語能力を修得する。「講読系」では、1年次に学修した外国語運用能力を深化させ、内外の原典を精確に読解する実践的能力を養成する。人文科学の知の枠組み・体系的理解の動機づけを行う「必読名著」を1年次の必修科目とし、それ以外の科目については、志望する専門分野を想定しつつ、2年次に選択履修する。「実習系」では、技術や論理によって社会の事象を解



析する能力を養成する。「PBL系」では、学生が主体的に課題を設定しそれを解決する授業形態を通して、プレゼンテーション能力を養成する。「実習系」、「PBL系」ともに、1年次に学修した外国語運用能力を前提として、2年次に選択履修する。

なお、学生の志望コースへの所属要件として、各専門分野ともに4つの「系」すべてにわたる履修を義務づける。学生は、自身の専門分野・キャリアパスを描きながら、リテラシー科目を能動的に履修する。もちろん、コース所属後の3年次以降においても、将来的に必要なリテラシー能力を高めるために、リテラシー科目を主体的に履修することも可能である。

これらの初期教育は、現行の教育課程では必ずしも十分ではない専門分野の一体的、横断的な学修の機会を提供するとともに、幅広い人文的教養の基盤を確立して社会人基礎力を涵養するものでもある。加えて、グループワーク等のアクティブラーニング形態の授業を履修させることによって、社会人基礎力の一層の強化を図り、実践力の欠如という社会のニーズとのギャップを解消して、「I 設置の趣旨・必要性 2 養成する人材像」に掲げた【人文学部ディプロマ・ポリシー】を実質化する。

## 2) 「YU CoB CuS」の「リテラシー科目群」への導入

社会人としての基礎的な能力に対応したディプロマ・ポリシーを設定した「リテラシー科目群」に、「YU CoB CuS」（「山口大学能力基盤型カリキュラムシステム〔Yamaguchi University Competency-Based Curricular System〕」）の略称であり、本学が平成27年度にアウトカム・ベースドの文理融合型教育を特徴とする国際総合科学部を設置した際、ディプロマ・ポリシーの達成度を客観的に評価する仕組みとして構築したシステム）を導入することにより、学生に対して、リテラシー能力の到達度を可視化する。また、キャリア教育の一層の充実を図るために、「YU CoB CuS」により数値化した達成状況をポートフォリオに記載して、学生のキャリアパスに対する意識を高め、4年間を通じて個々の学生に対して丁寧なキャリア指導を行う。

## 3)1 学科に改組する意義

現状では多様な関係性を遮断している学科の壁を解消し、複数分野を横断的、一体的に学修したいという学生の要望に応えるため、教育組織を1学科5コースに改組する。低年次における共通到達目標「人文コア科目」の履修が入学時に漠然としていた志望コースの確定につながり、履修可能な隣接諸分野の幅や可能性がこれまで以上に広がるため、幅広い人文的教養に支えられた深い専門知識をもって、急激に変容する現代社会のあらゆる局面で、困難を乗り越えて活躍できるジェネラリストの養成が可能となる。

なお、現行の2学科8コースに細分化された体制においては、特定のコースへの志望の偏向が問題となっていたが、改組後は1学科5コースに大別されること、2年次終了時まで各コースの学修内容について十分な情報を提供することから、特定のコースへの希望の

集中は緩和されるものと想定される。また、ポートフォリオの活用、副指導教員の適切な配置により、学生が修学上の不利益を被らないよう配慮する。

#### 4)各種資格の取得

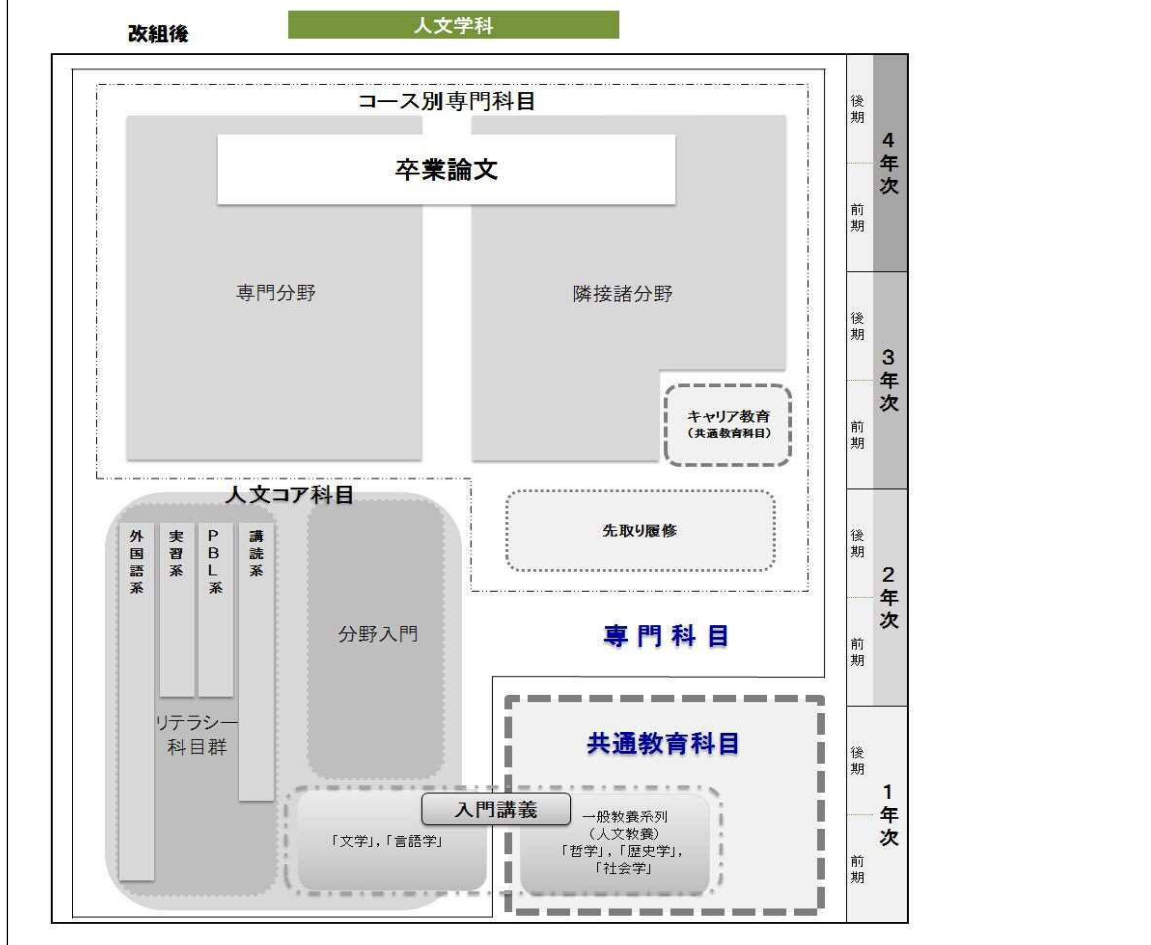
専門的知識を修得させ、社会で活躍できる人材を養成するという役割を継承するため、改組後においても引き続き教育職員免許状、学芸員、司書及び社会調査士の資格が取得できるカリキュラムを提供する。

#### 5)組織的な教育体制等の整備及び教育課程の検証システム

上述の教育課程を体系的に整備するため、授業科目群の有機的な連関を図式化したカリキュラムモデルを作成し、最終的な到達目標としてのディプロマ・ポリシーを策定することによって、「学生が卒業時に必要とされる資質や能力を可視化」する。

また、教員の担当授業科目の見直し、横断的科目の新設、カリキュラムの相互チェックなど、検証システムを導入する。

#### 【改組後のカリキュラムイメージ】



卒業要件及び履修方法	授業期間等	
<p>〔卒業要件〕            共通教育科目から30単位以上、専門科目から94単位以上、合計124単位以上を修得する。            (履修科目の登録の上限：26単位(学期))</p> <p>I 共通教育科目            ・教養コア8単位            ・英語6単位以上            ・一般教養(人文教養)3単位            ・一般教養(社会教養)3単位            ・一般教養(自然教養)2単位            ・一般教養(学際的教養)8単位</p> <p>II 専門科目            ・入門講義2単位            ・リテラシー科目群18単位以上(外国語系8単位以上(同一言語の初級8単位を含む)、講読系2単位以上、実習系2単位以上、PBL系2単位以上を含む)            ・分野入門18単位以上(3コース以上にまたがって修得)            ・コース別専門科目28単位以上</p>	1学年の学期区分	2学期 ※一学期オーバー授業も開講
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

教育課程等の概要 (事前伺い)															
(既設 人文学部人文社会学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	教養コア	基礎セミナー	1前	2				○		21	18	3			
		情報リテラシー演習	1前	1				○							兼1
		情報セキュリティ・モラル	1前	1				○							兼1
		運動健康科学	1前・後	1				○							兼1
		山口と世界	1前・後	1					○						兼1
		知の広場	1前・後	1					○						兼1
		キャリア教育	3前・後	1					○						兼1
	英語	TOEIC準備	1前	1					○	4					兼1
		Basic English	1前・後		1				○						兼1
		English Speaking	1後・2前	2					○						兼1
		TOEIC認定400	1・2・3・4		1				○						兼1
		英語リーディング	1後・2前		2				○						兼1
		英語ライティング	1後・2前		2				○	4					兼1
		英語特別演習	1後・2前		2				○						兼1
		Comprehensive English	2前・後		2				○						兼1
		TOEIC認定500 (TOEFL450)	1・2・3・4		2				○						兼1
		TOEIC認定600 (TOEFL500)	1・2・3・4		2				○						兼1
	海外英語研修	1後		4				○						兼1	
	人文教養	哲学	1前・後	1					○	5	3				オムニバス
		歴史学	1前・後	1					○	2	5	2			兼1 オムニバス
		社会学	1前・後	1					○	4	2				オムニバス
	社会教養	経済と法1	1前・後	1					○						兼1
		経済と法2	1前・後	1					○						兼1
		経済と法3	1前・後	1					○						兼1
	自然教養	自然科学1	1前・後	1					○						兼1
		自然科学2	1前・後	1					○						兼1
	学際的教養	人間の発達と育成1	1前・後	1					○						兼1
		人間の発達と育成2	1前・後	1					○						兼1
		文化の継承と創造1	1前・後	1					○						兼1
		文化の継承と創造2	1前・後	1					○						兼1
		社会と医療	1前・後	1					○						兼1
		科学技術と社会	1前・後	1					○						兼1
		環境と人間	1前・後	1					○						兼1
		食と生命	1前・後	1					○						兼1
	基礎職	日本国憲法	1前・後			2			○						兼1
		スポーツ運動実習	1前・後			1									兼1
小計 (36科目)			—	27	18	3	—			21	18	3	0	0	
必修科目	文学	1前	1					○	5	1				オムニバス	
	言語学	1前	1					○	5	2	1			兼1 オムニバス	
	卒業論文または卒業研究	4通	8					○	21	18	3			兼2	
	小計 (3科目)				10	0	0	—			21	18	3	0	0
専門科目	選択必修科目群	初習外国語1A (中国語)	1前		2				○	2					兼1 同一言語で初級を合計8単位修得
		初習外国語1B (中国語)	1前		2				○	2					兼1
		初習外国語2A (中国語)	1後		2					○	2				兼1
		初習外国語2B (中国語)	1後		2					○	2				兼1
		初習外国語1A (ドイツ語)	1前		2					○	1	1			
		初習外国語1B (ドイツ語)	1前		2					○	1	1			
		初習外国語2A (ドイツ語)	1後		2					○	1	1			
		初習外国語2B (ドイツ語)	1後		2					○	1	1			
		初習外国語1A (フランス語)	1前		2					○	1	1			
		初習外国語1B (フランス語)	1前		2					○	1	1			
		初習外国語2A (フランス語)	1前		2					○	1	1			
		初習外国語2B (フランス語)	1前		2					○	1	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
人文リテラシー科目群	初習外国語 1 A (日本語)	1前		2			○								兼4	初習外国語(日本語)は留学生用	
	初習外国語 1 B (日本語)	1後		2			○								兼3		
	初習外国語 2 A (日本語)	1前		2			○								兼2		
	初習外国語 2 B (日本語)	1後		2			○								兼2		
	初習外国語 3 A (日本語)	1前		2			○								兼5		
	初習外国語 3 B (日本語)	1後		2			○								兼4		
	初習外国語 4 A (日本語)	1前		2			○								兼4		
	初習外国語 4 B (日本語)	1後		2			○								兼4		
	初習外国語 5 A (日本語)	1前		2			○								兼2		
	初習外国語 5 B (日本語)	1後		2			○								兼2		
	論理	1・2後		2				○		1							
	感性と表現	1・2後		2				○		4	1						
	必読名著	1・2後		2				○		2	2						
	哲学概論	1・2・3・4前後		2			○			1							
倫理学概論	1・2・3・4前後		2			○				1							
中国哲学史	1・2・3・4前後		2			○			1								
日本倫理思想史	1・2・3・4前後		2			○			1	1							
宗教学概論	1・2・3・4前後		2			○			1								
美学・美術史概論	1・2・3・4前後		2			○			1	1							
日本史概論	1・2・3・4前後		2			○			1	2	1						
東洋史概論	1・2・3・4前後		2			○				1					兼1		
西洋史概論	1・2・3・4前後		2			○				1	1						
考古学概論	1・2・3・4前後		2			○			1	1							
社会学概論	1・2・3・4前後		2			○			1	1							
社会心理学概論	1・2・3・4前後		2			○			1	1							
比較社会文化論	1・2・3・4前後		2			○			2								
小計 (38科目)			0	76	0		—		11	10	2	0	0				
専門科目	哲学・思想コース	西洋哲学特殊講義	2・3・4前後		2		○			1							
		西洋哲学講読	2・3・4前後		2			○		1							
		西洋哲学演習	2・3・4前後		2			○		1						兼1	
		西洋倫理学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1						
		西洋倫理学講読	2・3・4前後		2			○			1						
		西洋倫理学演習	2・3・4前後		2			○			1						
		中国思想史特殊講義	2・3・4前後		2		○			1						兼1	
		中国思想史講読	2・3・4前後		2			○		1						兼1	
		中国思想史演習	2・3・4前後		2			○		1							
		日本思想史特殊講義	2・3・4前後		2		○			1	1					兼1	
		日本思想史講読	2・3・4前後		2			○		1	1						
		日本思想史演習	2・3・4前後		2			○		1	1						
		宗教学特殊講義	2・3・4前後		2		○			1						兼1	
		宗教学講読	2・3・4前後		2			○		1							
宗教学実習	2・3・4前後		2			○		1									
宗教学演習	2・3・4前後		2			○		1									
美学・美術史特殊講義	2・3・4前後		2		○			1	1								
美学・美術史講読	2・3・4前後		2			○		1	1								
美学・美術史演習	2・3・4前後		2			○		1	1								
小計 (19科目)			0	38	0		—		5	3	0	0	0				
歴史学コース	選択必修科目	古文書・古記録	2・3・4前後		2			○		1	2	1				兼1	
		日本史特殊講義	2・3・4前後		2		○		1	2	1						
		日本史史料講読	2・3・4前後		2			○		1	2	1					
		日本史演習	2・3・4前後		2			○		1	2	1					
		日本史実習	3後		1			○		1	2	1					
		東洋史特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					兼2	
		東洋史史料講読	2・3・4前後		2			○			1					兼1	
		東洋史演習	3・4前後		2			○			1					兼1	
		西洋史特殊講義	2・3・4前後		2		○				1	1				兼1	
		西洋史講読	2・3・4前後		2			○			1	1					
		西洋史演習	3・4前後		2			○			1	1					
		考古学特殊講義	2・3・4前後		2		○			1	1					兼1	
		考古学演習	2・3・4前後		2			○		1	1						
		考古学実習	2・3・4前後		4			○		1	1						
小計 (14科目)			0	29	0		—		2	4	2	0	0				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会科学コース	現代社会論	2・3・4前後		2		○				1					兼1
	コミュニティ論	2・3・4前後		2		○				1					
	社会学演習	2・3・4前後		2			○			1	1				
	社会学調査実習	2・3・4前後		2			○			1	1				
	コミュニケーション論	2・3・4前後		2			○			1					兼1
	現代社会意識論	2・3・4前後		2		○					1				
	社会心理学演習	2・3・4前後		2			○				1	1			
	社会心理学調査実習	2・3・4前後		2			○				1	1			
	社会調査データ解析法	2・3・4前後		2			○				1				
	質的調査データ解析法	2・3・4前後		2			○					1			
	多変量解析法	2・3・4前後		2			○					1			
	生活文化論	2・3・4前後		2		○					1				兼2
	現代民俗論	2・3・4前後		2		○					1				兼1
	文化人類学演習	2・3・4前後		2			○				1				
	民俗学演習	2・3・4前後		2			○				2				
	民俗調査実習	2・3・4前後		2			○				1				
小計 (16科目)			0	32	0	-			4	2	0	0	0		
学部共通	ギリシア語	2・4通		4			○								兼1 隔年
	ラテン語	3通		4			○								兼1 隔年
専門科目	司書資格関係科目	生涯学習概論	2前・後	2		○									兼1
		図書館概論	1前	2		○					1				
		図書館制度・経営論	2前・後		2		○					1			
		図書館情報技術論	2前・後		2		○								兼1
		図書館サービス概論	1前・後		2		○								兼1
		情報サービス論	2前・後		2		○								兼1
		児童サービス論	2前・後		2		○								兼1
		情報サービス演習(1)	3前・後		2			○							兼1
		情報サービス演習(2)	3前・後		2			○							兼1
		図書館情報資源概論	1前・後		2		○					1			
		情報資源組織論	2前・後		2		○					1			
		情報資源組織演習	3前・後		4			○				1			
		図書館基礎特論	2前・後		2		○					1			
	図書館情報資源特論	2前・後		2		○					1				
	図書・図書館史	2前・後		2		○					1				
	図書館総合演習	4前・後		2			○				1				
	図書館実習	4前・後		2				○			1				
	資格取得に必要な授業科目	生涯学習概論	2前・後		2		○								兼1
		博物館概論	2前・後		2		○				1				
		博物館経営論	2前・後		2		○								兼1
		博物館資料論	2前・後		2		○								兼1
		博物館資料保存論	2前・後		2		○								兼1
		博物館展示論	2前・後		2		○								兼1
		博物館教育論	2前・後		2		○								兼1
		博物館情報・メディア論	2前・後		2		○								兼1
		博物館実習	3後・4前・後		3				○		4	3	1		
		法学概論	2前・後		2		○								
教職関係科目	現代法(国際法を含む。)	2前・後		2		○					1			兼1	
	政治史	2前・後		2		○									
	人文地理学	2前・後		2		○								兼1	
	自然地理学	2前・後		2		○								兼1	
	地誌	2前・後		2		○								兼1	
	書道	2通		4		○								兼1 ※演習	
	教職概論	1前・後		2		○								兼1	
	教育原論	1前・後		2		○								兼1	
	教育心理学	2前・後		2		○								兼1	
	教育法規	2前・後		2		○								兼1	
	教育方法学(教育課程、情報機器及び教材を含む。)	2前・後		2		○								兼1	
	国語科教育法Ⅰ	2前・後		2		○								兼1	
	国語科教育法Ⅱ	2前・後		2		○								兼1	
	国語科教育法Ⅲ	3前・後		2		○								兼1	
社会科指導法総論	2前・後		2		○								兼1		
中等地理歴史教育論Ⅰ	2前・後		2		○								兼1		
中等公民教育論Ⅰ	3前・後		2		○								兼1		
英語科教育概論	2前・後		2		○								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	資格取得に必要な授業科目 教職関係科目	実践英語科教育法			2	○									兼1	
		英語科教育法Ⅰ	3前・後			2	○									兼1
		英語科教育法Ⅱ	3前・後			2	○									兼1
		英語科教育法Ⅲ	4前・後			2	○									兼1
		中国語科教育法Ⅰ	3前・後			2	○									兼1
		道徳教育	3前・後			2	○									兼1
		特別活動	2前・後			2	○									兼1
		生徒指導概論	2前・後			2	○									兼1
		教育相談・進路指導	3前・後			2	○									兼1
		教職実践演習	4前・後			2		○								オムニバス
		事前・事後指導	3・4前後			1			○							兼1
		教育実習（中学校）	3前・後			4			○							兼1
		教育実習（高等学校）	4前・後			2			○							兼1
		小計（60科目）		—	0	36	94	—	—	—	4	3	1	0	0	
合計（186科目）		—	37	229	97	—	—	—	21	18	3	0	0			
学位又は称号		学士（文学）		学位又は学科の分野				文学関係								





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択必修科目	人文リテラシー科目群	初習外国語 1 A (日本語)		2			○								兼4	初習外国語(日本語)は留学生用
		初習外国語 1 B (日本語)	1後	2			○								兼3	
		初習外国語 2 A (日本語)	1前	2			○								兼2	
		初習外国語 2 B (日本語)	1後	2			○								兼2	
		初習外国語 3 A (日本語)	1前	2			○								兼5	
		初習外国語 3 B (日本語)	1後	2			○								兼4	
		初習外国語 4 A (日本語)	1前	2			○								兼4	
		初習外国語 4 B (日本語)	1後	2			○								兼4	
		初習外国語 5 A (日本語)	1前	2			○								兼2	
		初習外国語 5 B (日本語)	1後	2			○								兼2	
	論理	1・2後	2				○			1						
	感性と表現	1・2後	2				○			4	1					
	必読名著	1・2後	2				○			2	2					
	専門科目	選択必修科目	文学概論	1・2・3・4前後	2		○				2					兼1
日本語学			1・2・3・4前後	2		○					1					
日本文学史			1・2・3・4前後	2		○										
中国語学概説			1・2・3・4前後	2		○				1						
中国文学史			1・2・3・4前後	2		○				1						
現代英米語概説			1・2・3・4前後	2		○				1						
英文学史			1・2・3・4前後	2		○				1						
アメリカ文学史			1・2・3・4前後	2		○									兼1	
ヨーロッパ言語学説(ドイツ)			1・2・3・4前後	2		○					1					
ヨーロッパ文学入門(ドイツ)			1・2・3・4前後	2		○				1						
ヨーロッパ言語学説(フランス)			1・2・3・4前後	2		○				1						
ヨーロッパ文学入門(フランス)			1・2・3・4前後	2		○					1					
一般言語学			1・2・3・4前後	2		○						1				
小計(38科目)			0	76	0	-			8	4	0	0	0			
専門科目	選択必修科目	日本語学・日本語学コース	日本語学	2・3・4前後	2		○					1				
		日本語学特殊講義	2・3・4前後	2		○			2		1				兼1	
		日本語学講読	2・3・4前後	2			○		2		1					
		日本語学演習	2・3・4前後	2			○		2		1					
		日本文学概論	2・3・4前後	2		○			1							
		日本文学講読	2・3・4前後	2			○		1	3						
		日本文学特殊講義	2・3・4前後	2		○			1	3					兼1	
		日本文学演習	2・3・4前後	2			○		1	3						
小計(8科目)			0	16	0	-			3	3	1	0	0			
専門科目	選択必修科目	中国語学・中国文学コース	中国語学特殊講義	2・3・4前後	2		○								兼2	
		中国語学講読	2・3・4前後	2			○								兼1	
		中国語学演習	2・3・4前後	2			○		1						兼1	
		中国文学特殊講義	2・3・4前後	2		○									兼2	
		中国文学講読	2・3・4前後	2			○		1							
		中国文学演習	2・3・4前後	2			○		1						兼1	
		中国語演習	2・3・4前後	2			○								兼1	
		中国事情	2・3・4前後	2			○								兼1	
小計(8科目)			0	16	0	-			2	0	0	0	0			
専門科目	選択必修科目	英語学・英米文学コース	英語史	2・3・4前後	2		○			1						
		英語生成文法	2・3・4前後	2		○									兼1	
		英語学特殊講義	2・3・4前後	2			○		1							
		英語学演習(文法と意味)	2・3・4前後	2			○		1							
		英語学演習(形態と音声)	2・3・4前後	2			○		1							
		英語学講読	2・3・4前後	2			○		2							
		英米文学特殊講義	2・3・4前後	2		○			1						兼1	
		英米文学演習(小説)	2・3・4前後	2			○		1							
		英米文学演習(詩・劇)	2・3・4前後	2			○		1							
		英米文学講読	2・3・4前後	2			○		2							
		英会話	2・3・4前後	2			○								兼1	
		英作文	2・3・4前後	2			○		1							
		時事英語	2・3・4前後	2			○		1							
		英米事情	2・3・4前後	2			○		1							
小計(14科目)			0	28	0	-			4	0	0	0	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
ヨーロッパ言語・文学コース	ドイツ語学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					兼1  兼1 兼1 兼1     兼1
	ドイツ語学演習	2・3・4前後		2			○			1					
	ドイツ文学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					
	ドイツ文学演習	2・3・4前後		2			○			1					
	ドイツ語講読	2・3・4前後		2			○			1					
	ドイツ語会話	2・3・4前後		2			○								
	ドイツ語作文	2・3・4前後		2			○								
	フランス語学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					
	フランス語学演習	2・3・4前後		2			○				1				
	フランス文学特殊講義	2・3・4前後		2		○					1				
	フランス文学演習	2・3・4前後		2			○				1				
	フランス語講読	2・3・4前後		2			○			1					
	フランス語会話	2・3・4前後		2			○								
	フランス語作文	2・3・4前後		2			○				1				
小計 (14科目)			0	28	0	-			2	2	0	0	0		
言語情報学コース	言語類型論特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					兼2  兼1
	歴史言語学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					
	言語情報学特殊講義	2・3・4前後		2		○				1					
	言語理論特殊講義	2・3・4前後		2		○									
	言語類型論演習	2・3・4前後		2			○				2				
	言語理論演習	2・3・4前後		2			○				1				
	言語情報学演習	2・3・4前後		2			○				2				
フィールド言語学演習	2・3・4前後		2			○				1					
小計 (8科目)			0	16	0	-			0	2	0	0	0		
学部共通	ギリシア語	2・4通		4											兼1 隔年 兼1 隔年
	ラテン語	3通		4											
専門科目	資格取得に必要な授業科目	生涯学習概論	2前・後		2		○								兼1  兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		図書館概論	1前		2		○				1				
		図書館制度・経営論	2前・後			2		○			1				
		図書館情報技術論	2前・後			2		○							
		図書館サービス概論	1前・後			2		○							
		情報サービス論	2前・後			2		○							
		児童サービス論	2前・後			2		○							
		情報サービス演習(1)	3前・後			2			○						
		情報サービス演習(2)	3前・後			2			○						
		図書館情報資源概論	1前・後		2			○				1			
		情報資源組織論	2前・後			2		○				1			
		情報資源組織演習	3前・後			4			○			1			
		図書館基礎特論	2前・後			2		○				1			
		図書館情報資源特論	2前・後			2		○				1			
	図書・図書館史	2前・後			2		○				1				
	図書館総合演習	4前・後			2			○			1				
	図書館実習	4前・後			2				○		1				
	学芸員資格関係科目	生涯学習概論	2前・後		2		○								兼1  兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		博物館概論	2前・後		2		○				1				
		博物館経営論	2前・後			2		○							
		博物館資料論	2前・後			2		○							
		博物館資料保存論	2前・後			2		○							
		博物館展示論	2前・後			2		○							
		博物館教育論	2前・後			2		○							
		博物館情報・メディア論	2前・後			2		○							
		博物館実習	3後・4前・後			3				○		4	3	1	
		博物館実習	3後・4前・後			3				○					
教職関係科目	法学概論	2前・後		2		○								兼1 兼1  兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	現代法 (国際法を含む。)	2前・後		2		○				1					
	政治史	2前・後		2		○									
	人文地理学	2前・後		2		○									
	自然地理学	2前・後		2		○									
	地誌	2前・後		2		○									
	書道	2通		4		○									
	教職概論	1前・後			2		○								
教育原論	1前・後			2		○									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
資格取得に必要な授業科目 専門科目	教職関係科目	教育心理学			2	○									兼1
		教育法規			2	○									兼1
		教育方法学（教育課程、情報機器及び教材を含む。）			2	○									兼1
		国語科教育法Ⅰ			2	○									兼1
		国語科教育法Ⅱ			2	○									兼1
		国語科教育法Ⅲ			2	○									兼1
		社会科指導法総論			2	○									兼1
		中等地理歴史教育論Ⅰ			2	○									兼1
		中等公民教育論Ⅰ			2	○									兼1
		英語科教育概論			2	○									兼1
		実践英語科教育法			2	○									兼1
		英語科教育法Ⅰ			2	○									兼1
		英語科教育法Ⅱ			2	○									兼1
		英語科教育法Ⅲ			2	○									兼1
		中国語科教育法Ⅰ			2	○									兼1
		道徳教育			2	○									兼1
		特別活動			2	○									兼1
		生徒指導概論			2	○									兼1
		教育相談・進路指導			2	○									兼1
		教職実践演習			2			○							兼1 オムニバス
		事前・事後指導			1					○					兼1
教育実習（中学校）			4					○					兼1		
教育実習（高等学校）			2					○					兼1		
小計（60科目）		—	0	36	94	—			4	3	1	0	0		
合計（189科目）		—	37	234	97	—			21	18	3	0	0		
学位又は称号	学士（文学）	学位又は学科の分野						文学関係							